自然公園利用のマナー

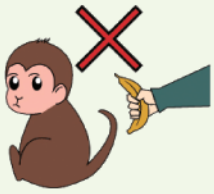
ゴミは必ず持ち帰ろう！

- 美しい塩原の自然･景観を維持する為にご協力を願います。美観を損ねるだけでなく、結果的に餌付けになってしまうなど野生動物にも深刻な影響を与えます。必ずゴミ袋を持参し、持ち帰りましょう。
- 山火事防止のため、喫煙するときは携帯用の灰皿を使用し、また、キャンプ場など指定場所以外でのたき火はやめましょう。

動植物を許可なく、取らない！持ち込まない！

- 遊歩道がある山々には、数多くの貴重な動植物が生息しています。１本の植物、１匹の虫が塩原の生態系を維持し、自然景観を保っています。また、これらを持ち込む事も公園内の生態系に大きく影響を与えます。
- 標識･案内板は絶対に損なわないようにしましょう。

野生動物にエサを与えない！



- 野生動物にエサを与えると、自然界で自ら食べ物を探すことを忘れ、野生を失ってしまいます。なお、サルは危険なので、近づかないでください。
- 豊富な自然が残る塩原にはツキノワグマが生息しています。単独行動は避け、鈴などの鳴り物を身につけ自分の存在を熊に知らせましょう。

安全ハイキングの心得

～ハイキングの楽しみ方～

事前準備、計画はゆとりをもって

- ハイキングマップやガイドブックに載っているコースタイムには多くの場合休憩時間は含まれていません。ゆっくりと自然とのふれあいを楽しむために、ゆとりをもった計画をたてましょう。
- 散策しようとしている遊歩道の実態をよく調べ、各自の経験･技術･体力に応じた遊歩道を選び、気象状況なども考慮し無理のない日程を組むことは必要です。
  ビジターセンターで情報を収集しましょう。
  また、スタッフに気楽にお尋ねください。

歩きやすい服装で

※通気性のよい服装が基本！

- 天気がよければ普段の服装でもかまいません。ただし、靴は、トレッキングシューズが理想です。足に優しく、疲れにくく、安全です。
- 季節を問わず、日焼け対策として帽子や長袖シャツを着用したほうが、日除けだけでなく障害物や虫から体を保護するためにも役立ちます。
- 荷物を入れるザックは両肩で背負うものが便利です。
- 山の天気は変わりやすいものです。雨具は必需品です。

遊歩道の歩き方

- 歩く前には、軽い準備体操をして体を充分にほぐしてから歩き始めましょう。
- 始めの30分は通常よりもかなりゆっくりと。体が温まり、リズムが解かってきたら自分にとって快適と思えるペースで歩きましょう。休憩は１時間に最低１回はとり、休憩後の歩き始めは、またのんびりスタートしてください。水分･エネルギー補給などもおこなうとよいでしょう。

- 急いで歩く必要はありません。五感をフルに使って散策することをお勧めします。季節の山野草や樹木、野鳥の観察など、目的に応じて楽しく散策しましょう。
- 遊歩道上には数多くの木道、木製階段が点在しています。木の根が歩道に出ているところや日当たりのよくない箇所、朝露、雨上がり、石などの階段も滑りやすいので、足元には充分注意しましょう。
- 雷音が聞こえた時には、凹みに身を伏せるなど自分のまわりの地形より身を低くしてください。高い木や鉄塔など、高いもののそばが一番危険です。

- 写真やフィールドノートを作り、散策した記録を取っておくといろいろ役に立ちます。散策が終わって調べたいことがあったら、ビジターセンターの図書や資料で調べるのもお勧めです。

トイレは出発前に！ 景観を損ねる、悪臭の元になるほか、水源が汚染されるなどのおそれがあります。

お車は、必ず指定の駐車場に駐車しましょう。

Nature World
栃木県日光国立公園　自然公園情報センター
塩原温泉ビジターセンター

各種問い合せ先
〒329-2921　栃木県那須塩原市塩原前山国有林
TEL/FAX0287-32-3050　塩原温泉ビジターセンター　検索
E-mail so.visitor@energy.ocn.ne.jp　URL http://www.siobara.or.jp/vc/

■開館時間　9:00～16:30（入館無料）
■休 館 日　毎週火曜日（祝日の場合は翌日）･12月29日～1月3日

那須塩原市塩原支所産業観光建設課
〒329-2993　栃木県那須塩原市中塩原1-2　TEL.0287-32-2914　FAX.0287-32-3886
E-mail　s-sankanken@city.nasushiobara.lg.jp